

熊本地震からの創造的復興を加速する

まちなか再生プロジェクト

災害に強く魅力と活力ある中心市街地の創造

プロジェクトにおける3つの施策

- 防災機能等に着目した容積率の割増し
- 高さ基準に係る特例承認対象建築物の拡充
- 建築物等に対する財政支援制度について
→**感染症対応設備等整備支援【拡充】**

1. プロジェクトの進捗状況

まちなか再生プロジェクトにおける現在（R3.01.31）の進捗状況

| | |
|---------------------|-------------|
| 防災機能強化等に着目した容積率の割増 | 1件許可 |
| 高さ基準に係る特例承認対象建築物の拡充 | 2件承認（1件審査中） |
| 建築物等に対する財政支援制度 | 5件指定 |

2. 新しい生活様式への対応支援制度の拡充

建替え等による防火性・耐震性向上やオープンスペースの創出などに加え、**「ビルの換気」、「非接触」など、感染症に対応するために必要な設備等整備を誘導**することで、**感染症リスクに適応した強靱な社会経済システムを構築**し、誰もが安心して働き・訪れ・暮らせる持続可能なまちの実現に取り組む。

・既存制度との関係

| まちなか再生プロジェクト※熊本市中心市街地建替促進補助金 | | | | |
|------------------------------|-----------------------|---------|---------|--------------|
| | 基本支援 | | 上乗せ支援 | |
| | 既存 | 既存 | 拡充 | |
| 支援内容 | 基本支援 | スポンジ化防止 | 敷地統合 | 感染症対応設備等整備支援 |
| 対象施設 | 商業、事務所又はホテル等が過半を占める施設 | | | 左同 |
| 補助金算定根拠 | 固定資産税(建物)相当額 | | | 積上算定 |
| 補助上限額 | 1,000万円 | 1,000万円 | 9,000万円 | 1,000万円 |
| 指定期間 | 10年間（R2～R11） | | | 5年間（R2※～R6） |

・支援対象となる取り組み

| | | |
|------|--------------------------------|--|
| 感染防止 | 換気 | 高効率換気設備の設置 （必要換気量30m ³ /h・人以上の確保） エレベーター空気清浄機 |
| | 非接触 | タッチレスEV 宅配ボックス設置 |
| 防災 | 備蓄倉庫の整備 止水板整備（地階を有する建築物に限る） | |

※既に指定を受けている案件のうち、R2.4.16以降に建築確認を受けた案件については遡及して支援する。